

## 第6回専門委員会における御意見等について

No	御意見等（発言者）	対応等
1	要排出抑制施設には、規制ではないが、規制対象施設と同程度の対応を求めると思うが、違いが分かるように比較表があるとよい。（貴田委員）	要排出抑制施設と水銀排出施設の比較表を作成しました。（参考資料1）
2	インベントリーの策定においては、原単位等から作成される数値には幅があることに留意して作業を進めていただきたい。（貴田委員）	「なお、インベントリーの作成においては、水銀大気排出原単位の精度に留意して作業を進める必要がある。」という記述を追加しました。（資料2 P9）
3	インベントリーの数値について、最初は幅のある数値であっても、今後、幅の範囲が小さくなって、確からしさがあがっていき、さらに全体として低減傾向にあることが見出されるようなものが望ましい。（坂本委員長）	
4	排出原単位について、当初は精度の問題があるかもしれないので、計算時に留意していただきたい。（伊藤委員）	
5	文章全体で「水銀等」の「等」について整合がとれているかを確認して欲しい。（指宿委員）	
6	水銀排出フローについて、ばい煙処理施設も含めたフロー図があるほうが分かりやすいのではないか。（伊藤委員）	「図4 要排出抑制施設におけるフローの一例」を追加しました。（資料2 P5）
7	要排出抑制施設における自主的取組の内容における設置者等が取り組む項目の4つ目、「自主管理基準の達成状況等」の“等”には、水銀排出抑制措置を含むことを明確に記載してはどうか。（飯島委員）	ご指摘のあった“等”に「水銀大気排出抑制措置の実施状況」と明記しました。（資料2 P6）

8	<p>設置者等が取り組む必要がある事項に「公表すること」があるため、公表方法や公表内容もフォローアップのために必要な情報として整理してはどうか。(飯島委員)</p>	<p>フォローアップのために必要な情報の項目を、「③自主管理基準の達成状況及び評価・公表（公表方法や公表内容など）に関すること」とし、公表方法や公表内容などに関する記述を追加しました。(資料2 P7)</p>
9	<p>自主的取組を効果的に進めるための留意事項の最初の項目の内容が抽象的であるため、もう少し具体的に記載する方がよいのではないかと。(飯島委員)</p>	<p>欄外脚注に水銀排出施設の排出基準の設定に係る考え方や海外における規制動向について追記しました。(資料2 P6)</p>
10	<p>「7. 自主的取組を推進するための方策」において、周知や情報提供だけにとどまらず、自主管理基準の作成や排出抑制措置の実施まで求めることを記載する必要があるのではないかと。(大塚委員)</p>	<p>周知や情報提供を進め、設置者等における自主管理基準の作成や排出抑制措置などの自主的取組の実施を促進する必要があるといった記述に修正しました。(資料2 P9)</p>
11	<p>情報提供の様式（フォーマット）があれば、事業者にとっても必要な情報が分かりやすいのではないかと。(近藤委員)</p>	<p>自主的な取組であるうえ、フォローアップのために必要な情報項目は示されているため、現時点では情報提供の様式（フォーマット）は作成せずに、運用時に必要に応じて検討します。</p>